

# 平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日 上場取引所 東

上 場 会 社 名 オーナンバ株式会社 コード番号 5816

URL http://www.onamba.co.jp/

コ ー ド 番 号 5816 代 表 者 (役職名)代表取締役社長

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理統括部長 (氏名)武田 豊 (TEL)06-6976-6101 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 平成27年9月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

# 1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日~平成27年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	20, 604	_	143	_	217	_	41	_
26年12月期第2四半期	26, 077	_	796	_	884	_	489	

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 201百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 754百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
27年12月期第2四半期	3. 31	_
26年12月期第2四半期	39. 04	_

(注) 当社は、平成26年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、前第2四半期連結累計期間につきましては、当社ならびに3月決算であった子会社は、平成26年4月1日から平成26年9月30日の6ヶ月間、12月決算であった子会社は、平成26年1月1日から平成26年9月30日の9ヶ月間を連結対象期間とした変則的な決算となっております。このため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	34, 122	16, 517	46. 8
26年12月期	34, 313	16, 414	46. 3

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 15,966 百万円 26年12月期 15,902 百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
26年12月期	_	5. 00	<u> </u>	5. 00	10. 00		
27年12月期	_	5. 00					
27年12月期(予想)			_	5. 00	10. 00		

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

# 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日~平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		営業利益経常利益		益	当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	41, 000	_	800	_	800	_	550	_	43. 87	

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年12月期は、決算期の変更により、当社ならびに3月決算であった子会社は、平成26年4月1日から平成26年12月31日の9ヶ月間を連結対象期間としております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有 新規1社(社名)鈞星精密部件(恵州)有限公司

除外—社(社名)—

(注) 詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1) 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

② ①以外の会計方針の変更

③ 会計上の見積りの変更

④ 修正再表示

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期 2 Q	12, 558, 251株	26年12月期	12, 558, 251株
27年12月期 2 Q	21, 212株	26年12月期	21, 212株
27年12月期 2 Q	12, 537, 039株	26年12月期 2 Q	12, 537, 050株

無

無

無

無

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意 事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

# (1) 経営成績に関する説明

### 1 当第2四半期における業績全般の動向

当社は、平成26年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、当第2四半期連結累計期間につきましては、当社、国内子会社及び海外子会社ともに、平成27年1月1日から平成27年6月30日までの期間について記載しております。

なお、平成26年12月期第2四半期連結累計期間は、当社ならびに3月決算であった子会社は、平成26年4月1日から平成26年9月30日の6ヶ月間、12月決算であった子会社は、平成26年1月1日から平成26年9月30日の9ヶ月間を連結対象期間とした変則的な決算となっておりますので、当連結対象期間と同一の期間に調整した数値を前年同一期間(平成26年1月1日から平成26年6月30日)とし、増減につきましては、「前年同一期間」との比較で記載しております。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益 (円)
平成27年12月期 第2四半期連結累計期間	20, 604	143	217	41	3. 31
前年同一期間	21, 280	676	612	417	33. 34
前年同一期間増減率(%)	△ 3.2	△ 78.7	△ 64.6	△ 90.1	△ 90.1
(参考) 平成26年12月期 第2四半期連結累計期間	26, 077	796	884	489	39. 04

<sup>(</sup>注) 前年同一期間増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

当第2四半期連結累計期間(平成27年1月1日~平成27年6月30日)の当社グループの経営環境は、太陽光発電関連製品の需要の低下、円安による製品仕入コストの上昇、国内外競合メーカーとの価格競争の激化など、厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、新エネルギー・車載などの分野での製品開発・新規開拓の促進、コストダウンの徹底、円安対策などの施策を進め、企業体質の強化と、連結業績の拡大を図り、企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20,604百万円(前年同一期間増減率3.2%減)、営業利益は143百万円(前年同一期間増減率78.7%減)、経常利益は217百万円(前年同一期間増減率64.6%減)、四半期純利益は41百万円(前年同一期間増減率90.1%減)となりました。

## 2 セグメントの業績

		売上高		営業利益(△損失)		
	(参考) 前年同一期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同一期間 増減率 (%)	(参考) 前年同一期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同一期間 増減額 (百万円)
日本	12, 882	11, 808	△ 8.3	16	108	91
ヨーロッパ	1,068	788	△ 26.2	69	△ 30	△ 100
北米	2, 858	4, 022	40.7	75	156	81
アジア (日本を除く)	4, 471	3, 984	△ 10.9	425	△ 92	△ 518
消去	_	_		88	2	△ 85
合計	21, 280	20, 604	△ 3.2	676	143	△ 532

<sup>(</sup>注)前年同一期間増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

#### ①日本

当第2四半期連結累計期間は、主に太陽光発電関連製品の売上が減少したことにより、売上高は11,808百万円 (前年同一期間増減率8.3%減)となりました。コストダウンの徹底に努めたことにより、営業利益は108百万円 (前年同一期間比91百万円増)となりました。

#### ②ヨーロッパ

当第2四半期連結累計期間は、太陽光発電関連製品の売上が減少したことにより、売上高は788百万円(前年同一期間増減率26.2%減)となりました。ヨーロッパ通貨安による製品仕入コストの上昇により、営業損失は30百万円(前年同一期間は69百万円の営業利益)となりました。

#### ③北米

当第2四半期連結累計期間は、車載用及び照明用ワイヤーハーネスの売上が増加したことにより、売上高は4,022 百万円(前年同一期間増減率40.7%増)となりました。売上の増加により、営業利益は156百万円(前年同一期間比81百万円増)となりました。

#### ④アジア (日本を除く)

当第2四半期連結累計期間は、太陽光発電関連製品の売上が減少したことにより、売上高は3,984百万円(前年同一期間増減率10.9%減)となりました。太陽光発電関連製品における国内外競合メーカーとの価格競争激化の影響を受け、営業損失は92百万円(前年同一期間は425百万円の営業利益)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債、純資産の状況

#### <資産>

資産合計は、34,122百万円(前連結会計年度末比191百万円減)となりました。主に、たな卸資産が171百万円、 有形固定資産が418百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が452百万円、投資その他の資産が301百万円それぞ れ減少いたしました。

### <負債>

負債合計は、17,604百万円(前連結会計年度末比294百万円減)となりました。主に、支払手形及び買掛金が979 百万円減少し、また、新規連結に伴い有利子負債が365百万円増加いたしました。

#### <純資産>

純資産合計は、16,517百万円(前連結会計年度末比102百万円増)となりました。主に、為替換算調整勘定が60百万円、その他有価証券評価差額金が43百万円それぞれ増加し、利益剰余金が43百万円減少いたしました。

## 2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は5,362百万円となり、前連結会計年度末に比べて67百万円の増加となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、512百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は155百万円の収入)となりました。主に、税金等調整前四半期純利益249百万円、減価償却費441百万円、運転資金の増加348百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、142百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は83百万円の支出)となりました。主に、有形固定資産の取得による支出372百万円、有形固定資産の売却による収入231百万円、投資有価証券の売却による収入155百万円によるものであります。

# (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、541百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は1,087百万円の支出)となりました。主に、長期借入れによる収入700百万円、長期借入金の返済による支出1,226百万円によるものであります。

# (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の業績予想につきましては、平成27年2月6日公表の業績予想から変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社グループにおける重要性が増した非連結子会社の鈞星精密部件(恵州)有限公司は、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

なお、鈞星精密部件(恵州)有限公司の資本金の額は、当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、特定子会社に該当しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 315, 343	5, 382, 624
受取手形及び売掛金	12, 870, 571	12, 418, 239
商品及び製品	2, 380, 668	2, 523, 973
仕掛品	914, 944	786, 540
原材料及び貯蔵品	3, 090, 174	3, 247, 186
繰延税金資産	248, 643	225, 581
その他	656, 663	648, 381
貸倒引当金	△108, 034	△105, 842
流動資産合計	25, 368, 974	25, 126, 684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 078, 254	1, 819, 241
機械装置及び運搬具(純額)	1, 485, 842	1, 697, 880
土地	2, 054, 861	2, 053, 929
建設仮勘定	14, 539	337, 438
その他(純額)	369, 518	513, 317
有形固定資産合計	6, 003, 016	6, 421, 807
無形固定資産		
のれん	232, 181	180, 585
その他	488, 584	473, 963
無形固定資産合計	720, 766	654, 548
投資その他の資産		
投資その他の資産	2, 329, 610	2, 027, 875
貸倒引当金	△108, 752	△108, 747
投資その他の資産合計	2, 220, 857	1, 919, 128
固定資産合計	8, 944, 640	8, 995, 484
資産合計	34, 313, 615	34, 122, 169

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7, 896, 465	6, 916, 927
短期借入金	4, 138, 662	4, 102, 105
未払法人税等	40, 686	137, 959
賞与引当金	215, 320	251, 566
役員賞与引当金	20, 000	12,000
製品改修引当金	221, 309	155, 568
その他	1, 075, 061	1, 350, 032
流動負債合計	13, 607, 505	12, 926, 160
固定負債		
長期借入金	3, 290, 397	3, 589, 266
繰延税金負債	139, 648	137, 903
退職給付に係る負債	429, 200	451, 966
資産除去債務	15, 442	15, 517
その他	416, 786	484, 111
固定負債合計	4, 291, 475	4, 678, 765
負債合計	17, 898, 981	17, 604, 925
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 323, 059	2, 323, 059
資本剰余金	2, 046, 895	2, 046, 895
利益剰余金	9, 897, 219	9, 853, 524
自己株式	△5, 641	△5, 641
株主資本合計	14, 261, 534	14, 217, 838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	314, 696	357, 877
繰延ヘッジ損益	△7, 160	△448
為替換算調整勘定	1, 402, 228	1, 462, 428
退職給付に係る調整累計額	△69, 032	△70, 979
その他の包括利益累計額合計	1, 640, 730	1, 748, 878
少数株主持分	512, 368	550, 526
純資産合計	16, 414, 633	16, 517, 243
負債純資産合計	34, 313, 615	34, 122, 169

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	26, 077, 976	20, 604, 103
売上原価	21, 846, 893	17, 548, 743
売上総利益	4, 231, 082	3, 055, 360
販売費及び一般管理費	3, 434, 237	2, 911, 429
営業利益	796, 844	143, 930
営業外収益		
受取利息	17, 565	17, 903
受取配当金	12, 308	8, 984
有価証券売却益	640	65, 449
為替差益	34, 571	
その他	104, 459	73, 064
営業外収益合計	169, 545	165, 402
営業外費用		
支払利息	57, 387	55, 231
持分法による投資損失	902	5, 100
為替差損	_	20, 311
その他	23, 393	11, 515
営業外費用合計	81, 683	92, 159
経常利益	884, 707	217, 173
特別利益		
固定資産売却益	4, 306	3, 078
関係会社清算配当	_	65, 428
特別利益合計	4, 306	68, 506
特別損失		
固定資産処分損	5, 722	33, 737
その他	_	2, 040
特別損失合計	5, 722	35, 778
税金等調整前四半期純利益	883, 291	249, 901
法人税、住民税及び事業税	318, 207	156, 854
法人税等調整額	54, 977	10, 611
法人税等合計	373, 185	167, 466
少数株主損益調整前四半期純利益	510, 106	82, 435
少数株主利益	20, 662	40, 934
四半期純利益	489, 444	41, 501

# 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	510, 106	82, 435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87, 837	42, 244
繰延ヘッジ損益	△7, 208	9, 589
為替換算調整勘定	154, 154	69, 508
退職給付に係る調整額	9, 226	△1,946
その他の包括利益合計	244, 009	119, 396
四半期包括利益	754, 116	201, 831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	716, 471	149, 648
少数株主に係る四半期包括利益	37, 644	52, 182

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	883, 291	249, 901
減価償却費	461, 592	441, 799
のれん償却額	51, 595	51, 595
関係会社清算配当	_	△65, 428
持分法による投資損益(△は益)	902	5, 100
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 4,306$	△3, 078
固定資産処分損益(△は益)	5, 722	33, 737
有価証券売却損益(△は益)	$\triangle 640$	$\triangle 65,449$
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3, 747	$\triangle 2,232$
賞与引当金の増減額(△は減少)	75, 785	34, 275
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5, 702	20, 483
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△24, 000	△8, 000
製品改修引当金の増減額(△は減少)	△54, 330	△65, 740
受取利息及び受取配当金	△29, 873	△26, 887
支払利息	57, 387	55, 231
売上債権の増減額(△は増加)	△524, 825	493, 684
たな卸資産の増減額(△は増加)	348, 681	81, 720
仕入債務の増減額(△は減少)	△271, 199	△924, 344
その他	△133, 062	217, 990
小計	840, 765	524, 360
利息及び配当金の受取額	30, 849	98, 259
利息の支払額	△56, 353	△54, 444
法人税等の支払額	△660, 152	$\triangle 55, 514$
営業活動によるキャッシュ・フロー	155, 109	512, 661
投資活動によるキャッシュ・フロー	155, 109	312, 001
有形固定資産の取得による支出	A 999 407	A 279 761
	△222, 407	△372, 761
有形固定資産の売却による収入	14, 653	231, 005
投資有価証券の取得による支出	△204, 987	△102, 421
投資有価証券の売却による収入	400, 577	155, 610
その他	△71, 037	△54, 060
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83, 201	△142, 627
財務活動によるキャッシュ・フロー	A 404 510	00.000
短期借入金の純増減額(△は減少)	△424, 716	83, 003
長期借入れによる収入	301, 151	700, 000
長期借入金の返済による支出	△875, 453	△1, 226, 891
自己株式の取得による支出	$\triangle 42$	— ·
配当金の支払額	△62, 685	△62, 685
少数株主への配当金の支払額	△7, 822	△9, 141
その他	△17, 663	△25, 560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 087, 232	△541, 275
現金及び現金同等物に係る換算差額	31, 796	49, 958
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△983, 528	△121, 283
現金及び現金同等物の期首残高	5, 720, 161	5, 294, 971
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	_	188, 559
現金及び現金同等物の四半期末残高	4, 736, 632	5, 362, 248

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

### (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当社グループにおける重要性が増した非連結子会社の鈞星精密部件有限公司、鈞星精密部件(恵州)有限公司及び 恵州市鈞星工貿有限公司を、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	ヨーロッパ	北米	アジア (日本を除く)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	13, 175, 257	1, 510, 879	4, 537, 441	6, 854, 397	26, 077, 976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2, 549, 825	14, 372	32, 043	6, 418, 026	9, 014, 268
合計	15, 725, 083	1, 525, 251	4, 569, 485	13, 272, 423	35, 092, 244
セグメント利益又は 損失 (△)	△63, 822	65, 258	157, 340	542, 816	701, 593

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	701, 593
セグメント間取引消去	95, 251
四半期連結損益計算書の営業利益	796, 844

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

					( 1 1 - 1 1 4 /
	報告セグメント				
	日本	ヨーロッパ	北米	アジア (日本を除く)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	11, 808, 651	788, 705	4, 022, 295	3, 984, 450	20, 604, 103
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2, 061, 441	52, 010	9, 361	4, 714, 431	6, 837, 245
合計	13, 870, 093	840, 716	4, 031, 657	8, 698, 881	27, 441, 349
セグメント利益又は 損失 (△)	108, 059	△ 30, 793	156, 932	△ 92,950	141, 249

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当社グループにおける重要性が増した非連結子会社の鈞星精密部件有限公司、鈞星精密部件(恵州)有限公司及び恵州市鈞星工貿有限公司を、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間末における報告セグメントの資産の金額は、「アジア(日本を除く)」セグメントにおいて、1,402,152千円増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	141, 249
セグメント間取引消去	2, 681
四半期連結損益計算書の営業利益	143, 930